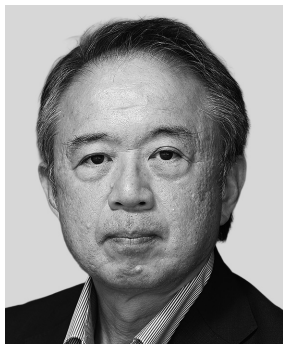


# 弱い円はいつまで続く？ 世界経済の見通し ―為替・金利市場展望―

ふくおかフィナンシャルグループ チーフ・ストラテジスト 佐々木 融 ささき とおる

- \* 予想できない強さをみせるアメリカ経済
- \* 世界中で株価最高値、円安基調は変わらず
- \* 金利差では説明できない為替の動き
- \* 4年連続でほぼ最下位、弱すぎる円
- \* 関税引き下げとセットの80兆円投資の約束
- \* なぜ、ここまで円が弱くなったのか
- \* 資産価格は上昇し、貧富の差が拡大
- \* 賃金を上げなければやっていけない
- \* 株価と名目GDPは相関している
- \* 貿易収支の赤字、サービス収支の赤字



山縣 それでは開会いたします。（拍手）

本日は、ふくおかフィナンシャルグループでチーフ・ストラテジストをされている佐々木融さんをお迎えしました。佐々木さんは日銀に入られ、若くして為替課では為替介入の仕事をされました。またニューヨーク支店では国際金融の問題について調査や分析をされたご経験を持つておられます。

その後、JPモルガン・チェース銀行に転籍されて、為替のチーフ・ストラテジストをお務めになり、市場調査本部長を歴任されました。そういう意味で、長年ずっと為替の問題を見てこられた方です。

『週刊東洋経済』に「マネー潮流」というコラムがあります。今週号で、アメリカが今日日本

に80兆円投資しろと要求している問題について書いていらつしやいます。私個人としましては、為替の問題をどう考えていいかわからないときに佐々木さんのコラムを読むと、読み終わったときに頭がすくすつきりする経験が何度もありまして、ぜひ経済倶楽部のお話を伺ってみたいと長年思っておりました。

皆さんご存じのように、最近金が急騰、暴騰しております。ドル・円も、円高の方向ではなく150円に乘せて展開しており、これからどう展望したらいいか考えなければならぬ状況に來ていると思います。今日はその点について、もし示唆をいただけるのではないかと思います。それでは佐々木様、よろしくお願いいたします。（拍手）